



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2026年（令和8年）5月号



みんなの笑顔がたからもの

校長 秋山 るみ

若葉がきらきらと輝き、花々もいきいきと咲き誇る季節となりました。さわやかな風の中、子どもたちは元気に学校生活を送っています。新年度が始まって1か月がたち、新しい学年、新しいクラスでの生活に少しずつ慣れてきている様子です。しかし、子どもも大人も新しい環境に緊張し、少しでも早く順応しようと無意識に頑張った1か月で、疲れも出てくる頃です。これから迎えるゴールデンウィークを充電期間として上手に過ごせるといいですね。

新年度の始まりには、新しいクラスで皆が気持ちよく1年間過ごせるようにルールの確認や当番活動の確認をおこないます。当番活動は、学年（年齢）や学級の人数によってシステムが変わるところがあるので、年度初めの確認は大切です。学級の友だち、先生とルールを確認し、友だちと協力して当番活動を行うことは、学校で身に着ける大切な力です。

新年度は、「新しいクラスの仲間と素敵な1年にしたい！」「素敵なクラスにしたい！」とわくわくする時です。その「わくわく」をクラスで共有し、実現するために、学級目標を作る時期でもあります。先日あるクラスの素敵な学級目標を見つけました。「えがおは、〇年〇組のたからもの」ちょうど給食準備が終わったそのクラスの子どもたちに、「とっても素敵な言葉だね。笑顔を見せて。」と言うと、子どもたちはとても誇らしげに、最高の笑顔を見せてくれました。放課後、担任の先生に話を聞くと、「子どもたちから出てきた言葉なのですよ。」と笑顔で教えてくれました。子どもたちが、自分たちで決めた言葉だったから、ただの笑顔ではなく、誇らしげだったのだろう、と私の勝手な解釈です。子どもたちと先生と一緒に決めた学級目標ですから、これからきっと実現されていくのだろうと、楽しみです。

笑顔について、10年以上前に脳科学者のお話を聞いたことで印象に残っていることがあります。（残念ながら、その脳科学者がどなただったかは覚えていないのですが）同じ内容の漫画を読む時に、笑った顔で読むのと、笑わない顔で読むのでは、「おもしろさ」の感じ方が違うというのです。割りばしをくわえて、口角を上げた状態で漫画を読むと、笑わない顔で読んだ時よりもおもしろく感じるというのです。割りばしをくわえ、笑顔を作ることで、脳が「この漫画はおもしろい」と認識するそうです。無理に笑顔を作る必要はありませんが、楽しいことをもっと楽しく、おもしろく感じるために、笑顔で行動を意識してみるのもよいかもしれません。

朝は昇降口で子どもたちを迎えるようにしています。うれしそうに笑顔で「おはようございます」と挨拶する子、眠そうな子、汗をかきながらがんばって学校まできた様子の子と様々ですが、子どもたちみんなが学校に来てくれることが嬉しいです。

今月も、子どもたちが笑顔で学校生活を送れるように支援していきます。

5月の目標

1学期の目標

元気よくあいさつをしましょう

生活目標

友だちをたくさんつくろう

保健目標

見つかった病気は早く治そう

給食指導の目標

食事の準備と後片付けをきちんとしよう



5月の行事予定



個人面談

お子さんのことをいっしょに話しましょう

5月には個人面談を予定しています。お忙しいなかご協力いただき、ありがとうございます。ご家庭でのご様子や、最近の気がかりなこと、ささいなことでも、ぜひお話を聞かせてください。担任からも、学校でのお子さんの姿をお伝えしながら、これからの見通しを一緒に考えていけたらと思っています。子どもを中心に、家庭と学校があたたくつながることが、何よりの安心につながります。

配付した八松小だよりの通りです



～いざというときのために～

引き渡し訓練にご協力ください

6月1日（月）13時40分～

6月1日（月）に予定している引き渡し訓練は、災害時にお子さんを安全に家庭に引き渡すための大切な訓練です。

実際に震度5弱以上の地震が発生した場合には、学校からの一斉すぐーる配信などはせず、防災マニュアルに従い、保護者の皆様が直接学校へお子さんを迎えに来ることになっています。連絡を待つのではなく、速やかに学校へお迎えに来ていただくこととなります。

近年、共働きのご家庭が増えていることもあり、引き渡し訓練への参加が難しいと感じられる方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、この訓練は「学校だけが行うもの」ではなく、「ご家庭と一緒にいる訓練」です。いざというときに備えて、保護者の方とお子さんが実際に学校から一緒に下校しながら、地域の危険箇所や安全な帰宅ルートを確認することには大きな意義があります。

子どもたちに防災意識を育てるには、大人が真剣に取り組む姿勢を見せることが、なによりの学びになります。

「忙しい中でも、こうして一緒に帰れる時間がとれてよかった」と感じてくださる方も毎年いらっしゃいます。ご都合がつく限りでかまいませんので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。詳細のお知らせは、後日、配付します。

また、『2026年度版 緊急時・災害時の学校の対応について』の要保存の色付き用紙を配付しました。よくお読みいただき各家庭で保管をお願いします。

1年生が仲間入り

4月17日（金）に、対面式がおこなわれました。2年生以上のお兄さん、お姉さんたちに1年生が温かく迎えられました。6年生代表から、八松小学校には、優しいお兄さん、お姉さん、先生たちがいます。困ったことがあったら聞いてくださいね、とのメッセージを伝えられました。1年生の代表の4名も、「遠足のお弁当が楽しみです。」「お友だちを作りたいです。」「算数をがんばりたいです。」「国語をがんばりたいです。」と元気に発表ができました。上級生から1年生にメダルのプレゼントもありました。

対面式を終えると、1年生は校庭遊びデビューです。八松小学校では、休み時間に外遊びをする時は、2年生以上は、赤白帽子をかぶり、1年生は校帽をかぶります。黄色い校帽が1年生の目印です。休み時間は、1年生や下の学年の子たちに気を付けながら、楽しく遊ぶ姿がみられています。

4月20日（月）には、1年生の給食も始まりました。給食当番が給食室から食器、食缶を運び、配膳も自分たちでおこないます。初日のメニューは、「カレーライス・フルーツあえ・牛乳」初めての給食をとておいしそうに食べていました。給食では、栄養のバランスを考えた様々なメニューが提供されます。給食ならではのメニューもあります。献立表をみて、ご家庭でもぜひ話題にしてほしいです。

離任式

ありがとう、校長先生



4月7日（火）、離任式を行い、5年間子どもたちや職員がいきいきと活躍できる八松小学校をつくりあげてくださった瀧谷校長先生をお送りしました。いつも子どもたちのことを第一に考え、学校全体をあたたく見守ってくださいました。ちょっぴり元気がない時に校長先生に声をかけてもらい、笑顔で元気に登校できた子どもたちも多くいました。離任式では、「八松小学校のみなさんをこれからもずっと応援しています。」というメッセージをいただきました。

新しい場所でもご活躍をお祈りするとともに、八松小とともに過ごした時間を、子どもたちの心の中にも大切に刻んでほしいと思います。

命を守る学習 交通安全教室



4月28日（火）に、藤沢市役所防犯交通安全課、警察の方に来ていただき、1年生の交通安全教室（歩行訓練）を実施しました。

はじめに、交通安全課の方と警察の方から、安全な道の歩き方、横断歩道の渡り方などについてお話を聞きました。お話を聞いた後には、校庭に描かれた道を使って、安全に気をつけて歩く練習です。道の端を1列で歩きます。横断歩道を渡る時には、手を上げて右、左、右を見て、安全を確認してから渡ります。事前のお話の注意をよく守って、みんな上手に歩行訓練ができました。

大切なのは、この時間に学んだことに気をつけて、登下校など校外の道を歩く時に実践することです。

残念ながら、登下校の様子については、危ない場面も多く見られます。地域の方から、心配のご連絡をいただくこともあります。大事な命、自分でしっかり守るためにどのような歩き方をしたらよいか、考えて行動してほしいです。

1年生の交通安全教室では、PTAのボランティアで、4名の保護者の方にもご協力いただきました。ありがとうございました。



プール清掃ご協力のお願い

6月16日（火）より、水泳学習が始まります。安全に、安心して水泳学習が行えるように、水泳学習開始前にプール清掃を行います。昨年度は、保護者のボランティアの方に清掃していただき、きれいなプールで水泳学習を実施することができました。今年度も保護者の方にご協力いただきたいと思います。後日、ボランティア募集のお知らせを配付いたします。よろしくお祈りいたします。

*プール清掃実施予定日 5月28日（木）



おおだこ通信

令和 8 年 5 月
藤 沢 警 察 署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター

防犯ブザー...どうやってつかうの？

いつも防犯ブザーを身につけていても、いざというときにうまくつかえなければ何にもなりません。スイッチのひもは、すぐに引ける場所にありますか？持っている防犯ブザーの使い方を覚えておきましょう。



- どんなときに使うの？
- ◎ にげるため・・・マンションなどで、おかしな人が待ち伏せしているとき。
公園などで、おかしな人がおそいかかってきたとき。

- ◎ 助けをよぶため・・・車までつれさられそうになったとき。
おかしな人に、人のいないところに連れて行かれそうになったとき。



- 防犯ブザーは、次のことを確認しておきましょう。
- ◎ 電池が切れていないか。
- ◎ どうしたらなるのか、どのくらいの音がでるのか。
- ◎ どうやって止めるのか。

子ども110番の家

みなさんの地域に、「子ども110番の家」があります。

「子ども110番の家」は、みなさんが外でいて、おかしな人に会い、こわい思いをしたときに、みなさんを助けてくれる場所です。

こんなときは、子ども110番の家へ

- ◎ 知らない人がしつこく声をかけてきたとき。
- ◎ 体をつかまれたり、おそわれそうになったとき。
- ◎ 知らない人に後をつけられたとき。
- ◎ 交通事故にあってしまったとき。



いざという時に駆け込めるよう、自分の住んでいるところや、いつも遊ぶ場所、通学路にある「子ども110番の家」をおぼえておこう。